

中国の政治外交と日本

世界中で存在感を増し続ける中国。地政学上切り離せない中国の外交を知り、経済・軍事面で抱えるリスクへの理解を深めてみませんか。

【日時】 令和6年2月13日(火)

午後3時から午後5時(開場午後2時)

【場所】 取手ウェルネスプラザ

【定員】 400名(先着)締切:2月9日(金)

受講
無料

※定員になり次第募集終了となります。



講師:高原 明生 氏
東京大学大学院
法学政治学研究科教授



内容

近年、中国が外交上、強硬姿勢を強めている事情を解説し、日本の対応を考察する。中国でも内政と外交は連動している。中国の外交を考える上でも、中国経済社会の実情を知る必要がある。中国の台頭は、日本人が今後の日本のあり方を真剣に検討する契機となる。一部の国々が称賛する「中国モデル」をテーマとして、我々は世界の持続的発展や人類社会の行方を考察してみませんか。

<プロフィール>

1981年東京大学法学部卒、88年英国サセックス大学にて博士号取得。立教大学教授等を経て2005年より東京大学大学院法学政治学研究科教授(2018-20年東京大学公共政策大学院院長)。在中国日本大使館専門調査員、アジア政経学会理事長、新日中友好21世紀委員会委員(日本側秘書長)、北京大学訪問学者、メルカトル中国研究所上級訪問学者などを歴任。日本国際問題研究所上席客員研究員、日本国際フォーラム上席研究員などを兼任。近著に『シリーズ中国近現代史⑤ 開発主義の時代へ1972-2014』(共著、岩波新書)など。

申込

往復はがき往信面に講座名、代表者を含む5人までの氏名、代表者の住所、電話番号、返信面にご自身の宛先を明記し、〒300-1592 取手市藤代700番地 生涯学習課 市民大学東京大学EMP特別講座「中国の政治外交と日本」係宛てに郵送か、専用申込フォームからお申し込みください。



専用申込フォーム↑